

都市局長賞

川内南小泉線道路改良事業

(表彰対象者：仙台市建設局道路部)

表彰の理由

この事業は、昭和41年に事業に着手したが、一部の地権者から強い反対等があり、工期が大幅に延長された。その後もねばり強い交渉により用地取得にこぎつけたものである。これらの地味な努力が評価の対象とされた。

事業のあらまし

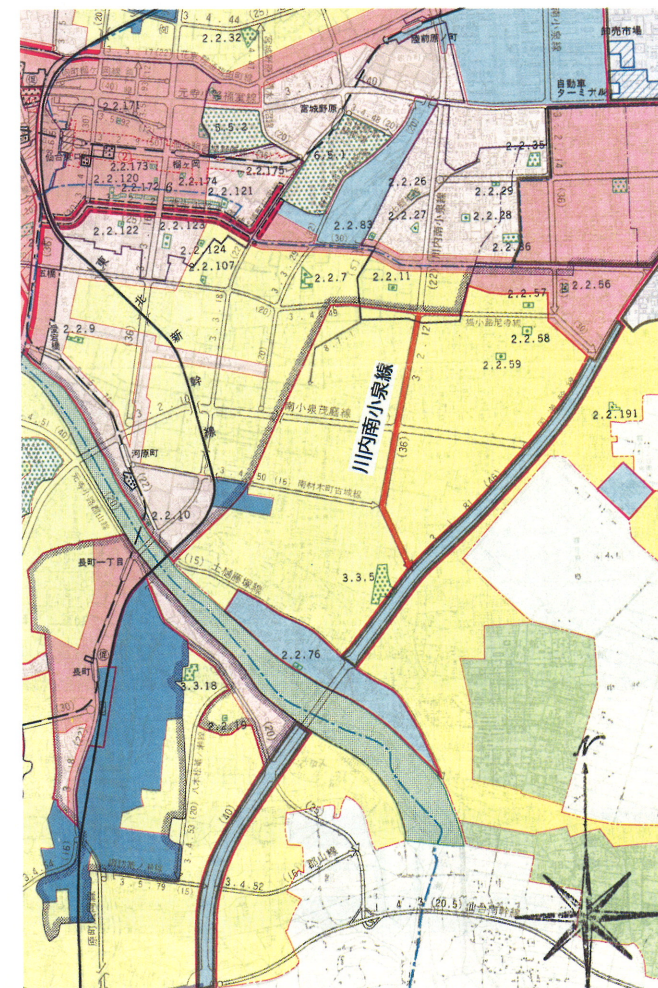
川内南小泉線は、都市計画道路狐小路尼寺線から国道4号仙台バイパスまでの区間の道路改良工事である。本路線は、仙台市の内環状線となる重要路線で、そのうちの出入口部を供用することにより、市の東南部と北東部を結ぶ幹線道路として、国道4号の渋滞緩和に大きく貢献するものである。

- 延長：1,800m
- 幅員：36m
- 事業費：4,810百万円
- 事業実施期間：昭和41年12月～昭和62年10月

市街地を南北に貫く動脈路として、仙台市の今後の発展を支える。



住宅地の中の道路を縫うように走っていた車が幹線道路に吸収され、住環境も大幅に改善された。



事業遂行上の工夫

この事業は、昭和41年12月に事業認可を受けて以来、約21年にわたり、一部住民の反対に遭いながらもねばり強く交渉を行い用地取得を行ってきました。また国道4号仙台バイパスへ取付ける際、広域的に交通の流れを検討し、周辺交差点改良路線の道路改良工事を行い、交通の円滑化を図ったものである。